

第2 結果の概要

第 1 章 調査対象者の概要

本調査は、東京都内において身体障害者手帳、愛の手帳及び精神障害者保健福祉手帳を交付されている身体障害者、知的障害者及び精神障害者並びに東京都難病医療費等助成制度（調査基準日現在の助成対象 339 疾病）を受けている難病患者を対象に実施した。ここでは、調査結果を述べる前に、手帳交付者、医療費助成認定患者数及び本調査の調査対象者の状況について述べる。

1 身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付者数及び東京都難病医療費等助成制度（調査基準日現在の助成対象 339 疾病）対象者数

福祉保健局 月報（福祉・衛生行政統計）によると、平成 30 年 10 月末現在の身体障害者手帳を交付された人の数は 471,888 人、愛の手帳を交付された人の数は 89,661 人、精神障害者保健福祉手帳を交付された人の数は 114,302 人、東京都難病医療費等助成制度（調査基準日現在の助成対象 339 疾病）を受けている人は 92,845 人である。（表 I-1-1）

表 I-1-1 身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付者数及び東京都難病医療費等助成制度（調査基準日現在の助成対象 339 疾病）対象者数（単位：人）

	総数	18 歳以上	18 歳未満
総数	768,696
身体障害者手帳	471,888	448,059	23,829
視覚障害	38,205	36,159	2,046
聴覚・平衡機能障害	46,770	41,986	4,784
音声・言語・そしゃく機能障害	7,391	6,995	396
肢体不自由	240,965	226,592	14,373
内部障害	138,557	136,327	2,230
心臓機能障害	64,543	63,127	1,416
じん臓機能障害	35,207	35,060	147
呼吸器機能障害	7,516	7,295	221
膀胱直腸機能	21,161	20,929	232
小腸機能障害	783	735	48
免疫機能障害	8,505	8,504	1
肝臓機能障害	842	677	165
愛の手帳	89,661	74,607	15,054
精神障害者保健福祉手帳	114,302
東京都難病医療費等助成制度	92,845

注) 精神障害者保健福祉手帳及び東京都難病医療費等助成制度については、18 歳以上、18 歳未満の統計はなく、総数のみである。

2 調査対象者の状況

本調査では、身体障害者 2,490 人、知的障害者 760 人、精神障害者 499 人、難病患者 899 人から調査票を回収した。その内訳は、次のとおりである。(表 I-1-2)

表 I-1-2 調査対象者の状況

(単位 上段：人、下段：%)

		総数	男	女	18 5 6 4 歳	6 5 歳 以上
身 体 障 害 者	総数	2,490 (100.0)	1,387 (55.7)	1,103 (44.3)	807 (32.4)	1,683 (67.6)
	視覚障害	357 (100.0)	187 (52.4)	170 (47.6)	122 (34.2)	235 (65.8)
	聴覚障害	359 (100.0)	180 (50.1)	179 (49.9)	97 (27.0)	262 (73.0)
	平衡機能障害	16 (100.0)	8 (50.0)	8 (50.0)	7 (43.8)	9 (56.3)
	音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害	239 (100.0)	171 (71.5)	68 (28.5)	69 (28.9)	170 (71.1)
	肢体不自由(上肢)	458 (100.0)	272 (59.4)	186 (40.6)	215 (46.9)	243 (53.1)
	肢体不自由(下肢)	612 (100.0)	275 (44.9)	337 (55.1)	211 (34.5)	401 (65.5)
	肢体不自由(体幹)	269 (100.0)	150 (55.8)	119 (44.2)	131 (48.7)	138 (51.3)
	肢体不自由(乳幼児期以前の非進行性の 脳病変による脳原性運動機能障害)	240 (100.0)	139 (57.9)	101 (42.1)	199 (82.9)	41 (17.1)
	内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう又は 直腸、小腸、肝臓の機能の障害、免疫機能障害)	715 (100.0)	456 (63.8)	259 (36.2)	162 (22.7)	553 (77.3)
知的障害者	760 (100.0)	488 (64.2)	272 (35.8)	732 (96.3)	28 (3.7)	
精神障害者	499 (100.0)	269 (53.9)	230 (46.1)	424 (85.0)	75 (15.0)	
難病患者	899 (100.0)	365 (40.6)	534 (59.4)	413 (45.9)	486 (54.1)	

注) 身体障害者の障害名は複数回答である。

3 回答者の状況

本調査では、障害者本人が回答することを原則としているが、本人が回答することが困難な場合には、本人以外が代理回答することとした。

「本人が回答」と「付き添いがいたが本人が自分の意見を回答」を合わせた割合は、身体障害者では 76.4%、知的障害者では 40.8%、精神障害者では 83.4%、難病患者では 81.8% となっている。(表 I-1-3)

表 I-1-3 回答者の状況

(単位 上段：人、下段：%)

	総数	本人が回答	を本人が回答	付き添いがいたが本人が自分の意見を回答	のほ家族など付き添いが	(施設職員等)が回答	親族以外の人	ほとんどの付き添いの	者が回答	おらず、家族や支援	調査対象者本人が	不明
身体障害者	総数	2,490 (100.0)	1,638 (65.8)	264 (10.6)	188 (7.6)	26 (1.0)	114 (4.6)	260 (10.4)				
	視覚障害	357 (100.0)	238 (66.7)	41 (11.5)	31 (8.7)	2 (0.6)	18 (5.0)	27 (7.6)				
	聴覚障害	359 (100.0)	237 (66.0)	45 (12.5)	28 (7.8)	3 (0.8)	11 (3.1)	35 (9.7)				
	平衡機能障害	16 (100.0)	9 (56.3)	1 (6.3)	2 (12.5)	-	1 (6.3)	3 (18.8)				
	音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害	239 (100.0)	133 (55.6)	39 (16.3)	28 (11.7)	2 (0.8)	10 (4.2)	27 (11.3)				
	肢体不自由(上肢)	458 (100.0)	249 (54.4)	56 (12.2)	55 (12.0)	13 (2.8)	34 (7.4)	51 (11.1)				
	肢体不自由(下肢)	612 (100.0)	391 (63.9)	64 (10.5)	45 (7.4)	12 (2.0)	34 (5.6)	66 (10.8)				
	肢体不自由(体幹)	269 (100.0)	122 (45.4)	36 (13.4)	40 (14.9)	5 (1.9)	29 (10.8)	37 (13.8)				
	肢体不自由(乳幼児期以前の非進行性の脳病変による脳原性運動機能障害)	240 (100.0)	92 (38.3)	37 (15.4)	40 (16.7)	13 (5.4)	30 (12.5)	28 (11.7)				
	内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう又は直腸、小腸、肝臓の機能の障害、免疫機能障害)	715 (100.0)	524 (73.3)	65 (9.1)	29 (4.1)	-	20 (2.8)	77 (10.8)				
知的障害者	760 (100.0)	165 (21.7)	145 (19.1)	182 (23.9)	30 (3.9)	143 (18.8)	95 (12.5)					
精神障害者	499 (100.0)	377 (75.6)	39 (7.8)	22 (4.4)	-	14 (2.8)	47 (9.4)					
難病患者	899 (100.0)	673 (74.9)	62 (6.9)	42 (4.7)	6 (0.7)	23 (2.6)	93 (10.3)					

注) 身体障害者の障害名は複数回答である。